

インナー大会 プレゼン部門 2019 専用企画シート

※電話番号や住所などの個人情報は記載しないでください。

大学名（フリガナ）	学部名（フリガナ）	所属ゼミナール名（フリガナ）
フリガナ）ドッキョウダイガク	フリガナ）ケイザイガクブ	フリガナ）オカベゼミ
獨協大学	経済学部	岡部ゼミ

※大会申込書に記入したチーム名から変更することはできません。

※パワーポイント内に動画を使用している場合は「有・無」を記入し、「有」の場合は使用するスライド番号も記載してください。

チーム名（フリガナ）	代表者名（フリガナ）	チーム人数 （代表者含む）	PPT 内動画 （有・無）	動画使用 スライドページ
フリガナ）ゲキダンミルフィーユ	フリガナ）フジサワ シオリ	5	無	
劇団ミルフィーユ	藤澤 栞			

※当日使用する PC、マイク、レーザーポインター機能付きワイヤレスプレゼンターは会場に準備しております。

これらは個別にご用意いただいても大学施設・設備の関係上ご利用いただけませんのであらかじめご了承ください。

発表時に使用する成果物（例：商品化した●●、店舗で配布したパンフレット、調査時に使用したアンケート）
パワーポイント

※成果物の配布は、『禁止』とさせていただきます。

研究テーマ（発表タイトル）
免許返納後の高齢者の足を救え！～Door to Door による交通手段の確保～

※必ずく企画シート作成上の注意を確認してから、ご記入をお願いいたします。

1. 研究概要（目的・狙いなど）

現在、日本では高齢者の事故が増加している。そこで、行政や市町村は様々な対策を打ち出し、免許返納を促している。これらの影響もあって、高齢者の免許返納率は増加している。しかし、免許を自主返納した高齢者の中には、日常の交通手段に困っているという声が数多く挙がっている。そのような高齢者に対して、免許返納後の交通手段を確保するサービスを提供し、日々の生活の手助けをできないかと考えた。

2. 研究テーマの現状分析（歴史的背景、マーケット環境など）

近年、高齢運転者の事故が社会問題となっている。「警視庁交通総務課統計 高齢運転者の交通事故発生状況」によると、全体的な交通事故発生件数は減少しているに関わらず、事故全体に占める高齢運転者の割合は増加しているということが分かる。これらの問題を解決するために行政が対策を打ち出し、その結果、運転免許証の自主返納者が増えた。しかし、免許自主返納後の交通手段(バス・タクシー・家族の送迎等)にはデメリットが多いため、それらを解決し、免許を自主返納した高齢者の足

を確保するサービスが必要である。

3. 研究テーマの課題

既存の類似サービスには、「乗合率の低さ」、「病院帰りの需要に対応できていない」という 2 つの問題点があった。「乗合率の低さ」に関しては、多くの予約が入ると 1 時間では市内を回り切れず、利用を断らなければならないという問題があった。「病院帰りの需要に対応できていない」という問題に関しては、病院は終了時間が読めないため、帰りの便の予約が入れられず、やむを得ずタクシーなどで帰宅しなければならないという問題があった。

4. 課題解決策（新たなビジネスモデル・理論など）

これらの問題を解決するために、「レインボー交通」というサービスを提案する。

【仕組み】

利用者の自宅まで迎えに来てくれ、希望する目的地まで送り届けてくれる。（Door to Door）

【特徴】

「乗合率の低さ」という問題に対しては、町内を 2 エリアに分けて 1 便 3 台の運行で解決。

「病院帰りの需要に対応できていない」という問題に対しては、孝行デマンドバスシステムを用い、配車手配を行い解決。

これらの解決策によって、高齢者の交通手段を確保することができ、免許を返納しようとするきっかけの 1 つになると考える。

5. 研究・活動内容（アンケート調査、商品開発など）

我々を NPO 法人と仮定しこのサービスを行う。

【収益モデル】

広告費：車体広告

運賃：片道 400 円(10 時 11 時の混雑時間帯は 500 円)

【収支計画の作成】

損失(初期費用・年間費用)、収益(広告収入・利用料金)の計算をし、損益分岐点を出した。このビジネスは 6 年目で黒字転換することが予想される。

【調査】

類似サービスを行う埼玉県幸手市役所へ伺いヒアリング調査・松伏町の高齢者を対象としたアンケート調査を行った。

6. 結果や今後の取り組み

【結果】

埼玉県北葛飾郡松伏町は公共交通網が不便であり、日常生活での移動に利便性の低い地域である。そのためドア to ドアの交通サービスの需要はある。

ドア to ドアの交通サービス「レインボー交通」に関して松伏町にアンケート調査したところ、利便性を感じる、利用してみたいとの声をもらった。

【今後の取り組み】

今後はさらに多くの市町村で同様の調査を行い、活動の幅を広げることを目標にしたい。まずは埼玉県内の公共交通網が不便とされる地域から調査を行う。

7. 参考文献

「警視庁交通総務課統計 高齢運転者の交通事故発生状況（平成 30 年）」

<https://lpt.c.yimg.jp/amd/20190423-00010000-abema-001-view.jpg>

(2019/8/6)

「介護の 123 運転免許自主返納の特典・優遇制度一覧」

<https://kaigo123.net/menkyohennou-tokuten/#toc11>

(2019/8/6)

「コガソフトウェア 孝行デマンドバスサービスの特徴」

<https://www.kogasoftware.com/ondemand-bus/feature/>

(2019/8/14)

「EYE MATCHING タクシー広告媒体別料金表」

<https://taxi-eyevision.com/price/>

(2019/8/14)

「日本タクシー広告 タクシーアドケース」

<http://www.taxiad.co.jp/product/product01.html>

(2019/8/25)

「2013 年秋季全国研究発表大会 デマンド交通が適さない地域の分析」

https://www.jstage.jst.go.jp/article/jasmin/2013f/0/2013f_127/_pdf/-char/ja

(2019/8/25)

「地域医療情報システム 埼玉県 松伏町」

<http://jmap.jp/cities/detail/city/11465>

(2019/8/25)

「松伏町人口ビジョン 他地域への転出転入状況」

<http://www.town.matsubushi.saitama.jp/www/contents/1463010219254/files/zinkoubizyon.pdf>

(2019/9/1)

<企画シート作成上の注意>

※本企画シートは審査の対象となり、予選会・本選の前に、実行委員会から審査員(ビジネスパーソン・大学教員)の方々に事前にお渡しいたします。

※本企画シートは、「日本語」で書かれたものとし、1 チーム・1 点提出してください。また、インナー大会終了後、プレゼン部門にご協力いただいている日経ビジネス様（株式会社日経 BP マーケティング）に大会結果ページを作成いただいております。大会結果ページにはチーム名やご提出いただいた本企画シートが掲載されます。

※本企画シートの項目に沿って、ご記入をお願いいたします。各項目に文字数制限はありませんが、1～7 以外の項目を追加することは「不可」とさせていただきます。

※本企画シートは、INNER大会プレゼン部門実行委員会への連絡事項と企画シート作成上の注意を含め、4 ページ以内に収めてください。実行委員会から審査員に渡す際は、A4 サイズでプリントし、4 ページ目までをお渡しします。

※大会参加申込み時点から、チーム編成の変更(チームの人数・交代など)は、「不可」とさせていただきます。ただし、チームメンバーの留学等やむを得ない事情でチーム編成に変更が生じる場合は、実行委員会(プレゼン局)にご連絡ください。実行委員会側で協議のうえ、ご返答いたします。なお、参加申込書提出時からのチーム名変更は「不可」とさせていただきます。

※商品写真、人物写真、音楽などを掲載・利用する場合、必ず著作権、版権の使用許諾を得てください。日本学生経済ゼミナール関東部会・日経 BP 社・株式会社日経 BP マーケティングは一切の責任を負いません。

※書籍や新聞等の文献から引用した場合は、出典先 (使用した文献のタイトル・著者名・発行所名・発行年月など) を明記してください。統計・図表・文書等を引用した場合も同様に明記してください。また、Web サイト上の資料を利用した場合は、URL とアクセスした日付を明記してください。

※電話番号や住所などの個人情報は記載しないでください。

※パワーポイント内で動画を使用する場合は、必ず「有」とご記入ください。「有」の場合は使用するスライド番号も明記してください。動画を使用する際の注意事項は参加要項に記載しております。

※成果物を使用する場合は、必ず企画シートにご記入ください。企画シートにてご記入が無い場合、発表当日のご使用を「不可」とさせていただきます。あらかじめご了承ください。

↑ ここまでを 4 ページ以内におさめて、ご提出ください